

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額								F その他	
																						D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))										
																																	G
15	○	単	通常事業		キャッシュレス決済機導入事業		①新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化と非接触需要の拡大に伴い、キャッシュレス決済導入による接触機会の軽減を図るため、町が設置する道の駅の食券券売機をIC対応機に更新。 ②備品購入費 ③IC対応券売機 2台 計4,340千円 ④事業対象者:甘楽町 対象施設:道の駅甘楽	-	-	-	-	-	-	-	②-II-1. デジタル改革	③キャッシュレス	R3.9	R4.1	4,340			4,340			-	-	IC利用率10%を目標に接触機会の軽減を図る。	HP及び店舗掲示				R3補正(地)	
16	○	単	通常事業		ふるさと甘楽仕送り便事業		①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により移動制限がされている町外に住む大学生等に対して、町内にて製造・生産されている食品・農産物を送ることにより、事業者等への販売促進支援及び大学生等への生活支援を行う。7月から11月までの間に2回発送。 ②町内で製造されている食品等の購入費用及びその郵送費用 ③1回目発送97人、2回目発送97人、単価:6,500円(食品の箱詰めセット(送料込み))(97人+97人)×6,500円=1,261,000円 ④生産者、販売事業所及び大学生等	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.7	R3.12	1,270			1,270			-	-	農産物の生産者支援及び親元から離れている学生への支援。	HP・LINE等により甘楽町ふるさと仕送り便について周知				R3補正(地)	
17	○	単	通常事業		住宅リフォーム促進事業		①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた町内建築・設備関連事業者支援の理由から、率先して新しい生活様式に向けた対策を行う個人へ一部助成として給付することは、地域経済活性化、感染防止対策からも合理的な範囲内の給付である。 ②リフォームを町内業者へ発注し実施した場合に、助成率20%(中学生以下の者がいる世帯は30%)上限20万円を補助。 ③リフォーム:100千円~200千円 10件=1,773千円 50千円~100千円 17件=1,148千円 20千円~50千円 12件= 410千円 ④住宅を所有する町内在住者	-	-	-	-	○	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	3,331			3,331			-	-	申請数50件を想定し、うち新型コロナウイルス対策に係る住環境整備が占める割合を30件(60%)以上を目標。	HPにより周知	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた町内建築・設備関連事業者支援の理由から、率先して新しい生活様式に向けた対策を行う個人に対して給付することは、地域経済活性化、感染防止対策からも合理的な範囲内の給付である。				R3当初(地)
18	○	単	通常事業		甘楽町子育て応援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、経済にも影響が及ぶ中、子育て世帯は所得にかかわらず新学期準備や卒業、入学等に向け支出が見込まれる。このため国の「子育て世帯への臨時特別給付金」対象外である特例給付世帯に対しても給付金を支給することは合理的な範囲内の給付である。 ②給付金 ③100千円×66人(児童数)、振込手数料15千円 ④特例給付相当世帯	-	-	-	-	-	○	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.12	R4.3	6,615			6,615			-	-	対象特例世帯へ支援を行い、経済的負担を軽減し、子育て支援を行う。	HP、個別通知	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し経済にも影響が及ぶ中、子育て世帯は所得にかかわらず新学期準備や卒業、入学等に向け支出が見込まれる。このため国の「子育て世帯への臨時特別給付金」対象外である特例給付世帯に対しても給付金を支給することは合理的な範囲内の給付である。				R3補正(地)
19	○	単	通常事業		原油価格高騰対策社会福祉施設助成金事業		①社会福祉施設については新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払いながらも、利用者の送迎・受け入れや訪問等を行っている。コロナの影響でサービス利用を控える者もある中、原油価格高騰の強い打ちにより厳しい経営状況に直面していることから、暖房や車両燃料費を助成することにより、運営を支援する。 ②助成金 ③200千円(対象経費上限)×補助率1/2×21施設 ④町内社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.12	R4.3	2,100			2,100			-	-	町内21施設へ支援を行い、経済的負担を軽減する。	HP、個別通知により周知				R3補正(地)	
20	○	単	通常事業	12	公民館新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、サーマルカメラを設置し入館前検温を行うことにより利用者への感染症拡大予防を図る ②サーマルカメラ購入費 ③サーマルカメラ 1台(スタンド付き) 251,900円 ④公民館	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.10	R3.11	252			252			-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、サーマルカメラを1台設置し、入館前検温を行うことにより公民館来館者の感染者「0人」を目指す	HP及び設置案内を施設へ掲示し、周知				R3補正(地)	
21	○	単	通常事業	12	図書館新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、サーマルカメラを設置し入館前検温を行うことにより利用者への感染症拡大予防を図る ②サーマルカメラ購入費 ③サーマルカメラ 1台(スタンド付き) 251,900円 ④図書館	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.10	R3.11	252			252			-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、サーマルカメラを1台設置し、入館前検温を行うことにより図書館来館者の感染者「0人」を目指す	HP及び設置案内を施設へ掲示し、周知				R3補正(地)	
22	○	単	通常事業	12	甘楽町陸上競技場新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、トイレ手洗いを自動水栓に更新を行い感染症拡大予防を図る ②トイレ手洗い自動水栓更新工事 ③男子トイレ2箇所 女子トイレ2箇所 220,000円 ④甘楽町陸上競技場	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	220			220			-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、トイレ手洗いを自動水栓に更新し、器具類への接触を避け甘楽町陸上競技場利用者の感染者「0」	HP及び設置案内を施設へ掲示し、周知				R3当初(地)	
23	○	単	通常事業	12	甘楽町体育館新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、トイレ手洗いを自動水栓に更新し感染症拡大予防を図る ②トイレ手洗い自動水栓更新工事 ③男子トイレ2箇所 女子トイレ3箇所 253,000円 ④甘楽町体育館	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.5	R3.11	253			253			-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、トイレ手洗いを自動水栓に更新し、器具類への接触を避け甘楽町体育館利用者の感染者「0」	HP及び設置案内を施設へ掲示し、周知				R3当初(地)	

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額								F その他
																						D'のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))									
24	○	単	通常事業	12	甘楽町体育館新型コロナウイルス感染症拡大防止事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、出入口のドアを開け換気を行うため防球ネットの設置を行う ②出入口防球ネット設置工事 ③出入口防球ネット設置 4箇所 220,000円 ④甘楽町体育館	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.8	R3.9	220	-	-	220	-	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とし、体育館利用時の際、窓を開け換気を行うため防球ネットを設置し、体育館利用者の感染者10	HP及び設置案内を施設へ掲示し、周知				R3当初(地)	
25	○	単	通常事業		ネット配信用備品購入事業		①議会一般質問を録画し町のHPでネット配信することにより、議場での傍聴者を削減し新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②議会一般質問録画用機材購入 ③ビデオムービー70,180円、予備バッテリー8,800円、集音マイク8,800円、三脚3,520円 ④町内公共施設	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.9	R3.11	92	-	-	92	-	-	-	議会傍聴者をコロナ前と比較し20%削減するとともに、ネット視聴を20%増加させる。	町議会だよりにより周知				R3補正(地)	
26	○	単	通常事業		学校保健特別対策事業		①新型コロナウイルス感染症対策等の学校教育活動継続支援 ②学校の教育活動継続に際して、感染症対策に必要な備品購入費 ③・小幡小1,005千円(CO2濃度測定器7,430円×6台=44,580円、ミキホート6,300円×30台=189,000円、手洗いフェッカ-18,400円×2台=36,800円、非接触赤外線検温器17,380円×4台=69,520円、加湿空気清浄機70,000円×8台=560,000円、非接触温度計・消毒スタンド34,980円×3台=104,940円) ・福島小1,005千円(CO2濃度測定器7,430円×6台=44,580円、ミキホート6,300円×30台=189,000円、手洗いフェッカ-18,400円×2台=36,800円、非接触赤外線検温器17,380円×4台=69,520円、加湿空気清浄機70,000円×8台=560,000円、非接触温度計・消毒スタンド34,980円×3台=104,940円) ・新屋小1,158千円(CO2濃度測定器7,430円×11台=81,730円、ミキホート6,300円×25台=157,500円、手洗いフェッカ-18,400円×2台=36,800円、非接触赤外線検温器17,380円×4台=69,520円、換気用サーキュレーター3,280円×2台=6,560円、加湿空気清浄機70,000円×10台=700,000円、非接触温度計・消毒スタンド34,980円×3台=104,940円) ・甘楽中1,353千円(ヘッドセットUSBタイプ1,350円×320個=432,000円、物品消毒用アルコール19,250円×4本=77,000円、CO2濃度測定器7,430円×11台=81,730円、加湿空気清浄機70,000円×4台=280,000円、衝立て28,270円×2基=56,540円、アクリルパーティション一式=320,320円、非接触温度計・消毒スタンド34,980円×3台=104,940円) 計4,519,260円うち町単独事業分469,260円 合計4,520千円のうち町単独事業470千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.11	R4.3	470	-	-	-	470	-	-	-	学校での3密を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策を図り、学校の教育活動を継続する。	学校HPで周知	学校保健特別対策事業費補助金 文部科学省				R3補正(地)